

## 学校生活 スナップ



# 山形県立致道館中学校・高等学校 開校記念式典



日時 令和6年10月22日(火) 13時30分より  
会場 荘銀タクト鶴岡

山形県立致道館中学校  
山形県立致道館高等学校



# 式次第

開式の辞

国歌斉唱

山形県教育長あいさつ

式辞

祝辞

山形県議会議長

来賓紹介・祝電披露

感謝状贈呈

生徒代表のこたば

校歌斉唱

閉式の辞

## ❖校名について

- 庄内藩の藩校であった致道館の教育は、個性に応じて才能を伸ばすこと、自ら考え学ぶ意識を高めること、意見を出し合い問題点を明らかにして解決策を考えることを重視しており、新設する中高一貫教育校の基本理念に通じるものである。
- 致道館は広く認知されており、県民にとって親しみのある校名と思われる。



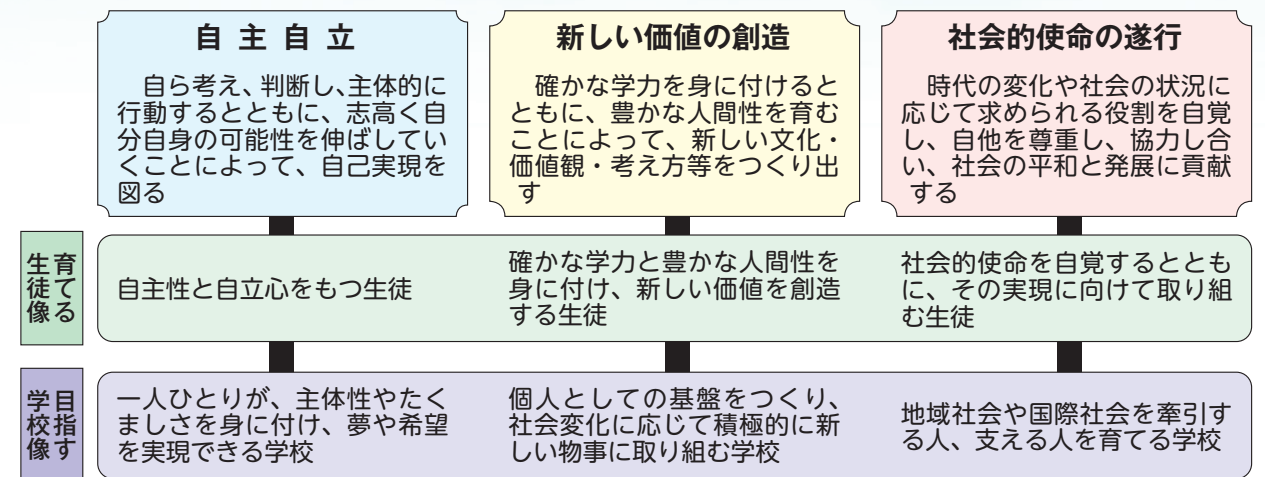
## ❖校章について

「心」の文字をシンボライズしたデザイン。上方に向かって伸びていく構図は、生徒の成長や飛躍を表しており、5色の色は、生徒の個性や進路などの多様性を表現している。

デザイン 菅野 薫氏  
(すがの かおる)

山形県山辺町在住。本県で令和6年2月に開催された第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会「やまがた雪未来国スポ」のシンボルマークのデザインをはじめ、全国的にも校章の制作を手がけている。

## 基本理念



## 致道館中学校・高等学校 校歌

あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎

あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎

あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎  
あ あ 致道館 我が学舎

作詞 佐藤 賢一氏  
(さとう けんいち)  
鶴岡市出身、在住の小説家。鶴岡南高校、山形大学卒業。1999 (H11) 年に「王妃の離婚」で直木賞受賞。ヨーロッパ史を題材にした作品が多いが、近年は日本史を取り入れた作品を手掛ける。庄内の歴史に造詣がある。

作曲 安藤 大地氏  
(あんどう だいち)  
鶴岡市出身、東京都在住の音楽 / 情報科学研究者。鶴岡南高校、国立音楽大学卒業、東京大学大学院新領域創成科学研究科基盤情報学専攻博士課程修了。東京都立大学学術情報基盤センター准教授等を務める。

編曲 佐藤 昌仁氏  
(さとう まさひと)  
三川町出身、埼玉県在住のプロピアニスト。鶴岡南高校、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学院鍵盤楽器研究領域 (ピアノ) 修了。後進への指導も積極的に行なっている。